2024年度
シ　ラ　バ　ス
（講義計画）

学校法人　立志舎
東京ＩＴプログラミング＆会計専門学校仙台校
【会計学科】

昼間部　　商業実務専門課程　会計学科　〔２年制〕

頁数	科目区分	必修・選択必修の別	授業科目	授業形態	第1学年 授業時数	第1学年 単位数	第2学年 授業時数	第2学年 単位数	授業時数合計	単位数合計
1	一般科目	必修	就職ゼミナールⅠ	講義 演習	10 70	4			80	4
2			会計実務	講義 演習			10 30	2	40	2
3		選択必修	ＯＡ講座Ⅰ	講義 演習			20 60	4	80	4
4			ＯＡ講座Ⅱ	講義 演習			10 30	2	40	2
5			ＯＡ講座Ⅲ	講義 演習			10 30	2	40	2
6			ビジネスマナー	講義 演習			20 60	4	80	4
7		必修	商業簿記Ⅰ	講義 演習	20 60	4			80	4
8			会計学Ⅰ	講義 演習	20 60	4			80	4
9			工業簿記Ⅰ	講義 演習	20 60	4			80	4
10			原価計算Ⅰ	講義 演習	20 60	4			80	4
11			商業簿記Ⅱ	講義 演習	20 60	4			80	4
12			会計学Ⅱ	講義 演習	20 60	4			80	4
13			工業簿記Ⅱ	講義 演習	10 30	2			40	2
14			原価計算Ⅱ	講義 演習	10 30	2			40	2
15			商業簿記Ⅲ	講義 演習	20 60	4			80	4
16			会計学Ⅲ	講義 演習	20 60	4			80	4
17			工業簿記Ⅲ	講義 演習	20 60	4			80	4
18			原価計算Ⅲ	講義 演習	20 60	4			80	4
19			商業簿記演習Ⅰ	演習	40	2			40	2
20			会計学演習Ⅰ	演習	40	2			40	2
21			工業簿記演習Ⅰ	演習	40	2			40	2
22			原価計算演習Ⅰ	演習	40	2			40	2
23			★商業簿記応用Ⅰ	講義 演習	20 60	4			80	4
				講義 演習			20 60	4	80	4
24			★会計学応用Ⅰ	講義 演習	20 60	4			80	4
				講義 演習			20 60	4	80	4
25			★工業簿記応用Ⅰ	講義 演習	20 60	4			80	4
				講義 演習			20 60	4	80	4
26			★原価計算応用Ⅰ	講義 演習	20 60	4			80	4
				講義 演習			20 60	4	80	4
27			商業簿記応用Ⅱ	講義 演習			20 60	4	80	4
28			会計学応用Ⅱ	講義 演習			20 60	4	80	4
29			工業簿記応用Ⅱ	講義 演習			20 60	4	80	4
30			原価計算応用Ⅱ	講義 演習			20 60	4	80	4
31			税務会計所得税法	講義 演習			20 60	4	80	4

32	専門科目	選択必修	税務会計法人税法	講義			20	4	80	4
				演習			60			
33			税務会計消費税法	講義			10	2	40	2
				演習			30			
34			★簿記論Ⅰ	演習	80	4			80	4
				演習			80	4	80	4
35			★簿記論Ⅱ	演習	80	4			80	4
				演習			80	4	80	4
36			簿記論Ⅲ	演習			80	4	80	4
37			簿記論Ⅳ	演習			80	4	80	4
38			簿記論演習Ⅰ	演習			40	2	40	2
39			簿記論演習Ⅱ	演習			40	2	40	2
40			★財務諸表論Ⅰ	講義	30	4			80	4
				演習	50					
				講義			30	4	80	4
				演習			50			
41			★財務諸表論Ⅱ	講義	40	4			80	4
				演習	40					
				講義			40	4	80	4
				演習			40			
42			財務諸表論Ⅲ	演習			80	4	80	4
43			財務諸表論Ⅳ	演習			80	4	80	4
44			財務諸表論演習Ⅰ	演習			40	2	40	2
45			財務諸表論演習Ⅱ	演習			40	2	40	2
46			★法人税法Ⅰ	講義	20	4			80	4
				演習	60					
				講義			20	4	80	4
				演習			60			
47			★法人税法Ⅱ	講義	20	4			80	4
				演習	60					
				講義			20	4	80	4
				演習			60			
48			★法人税法Ⅲ	講義	20	4			80	4
				演習	60					
				講義			20	4	80	4
				演習			60			
49			法人税法Ⅳ	演習			80	4	80	4
50			法人税法演習Ⅰ	演習			40	2	40	2
51			法人税法演習Ⅱ	演習			40	2	40	2
52			★相続税法Ⅰ	講義	20	4			80	4
				演習	60					
				講義			20	4	80	4
				演習			60			
53			★相続税法Ⅱ	講義	20	4			80	4
				演習	60					
				講義			20	4	80	4
				演習			60			
54			相続税法Ⅲ	講義			20	4	80	4
				演習			60			
55			相続税法Ⅳ	演習			80	4	80	4
56			★相続税法演習Ⅰ	演習	40	2			40	2
				演習			40	2	40	2
57			相続税法演習Ⅱ	演習			40	2	40	2
58			★消費税法Ⅰ	講義	40	4			80	4
				演習	40					
				講義			40	4	80	4
				演習			40			
59			消費税法Ⅱ	演習			80	4	80	4
60			消費税法Ⅲ	演習			80	4	80	4
61			消費税法Ⅳ	演習			80	4	80	4
62			★消費税法演習Ⅰ	演習	40	2			40	2
				演習			40	2	40	2
63			消費税法演習Ⅱ	演習			40	2	40	2
64			財務会計論Ⅰ	講義	10	2			40	2
				演習	30					
65			財務会計論Ⅱ	講義	20	6			120	6
				演習	100					
66			財務会計論Ⅲ	講義	30	6			120	6
				演習	90					
67			管理会計論Ⅰ	講義	10	2			40	2
				演習	30					
68			管理会計論Ⅱ	講義	20	6			120	6
				演習	100					

69			管理会計論Ⅲ	講義 演習	20 60	4			80	4
70			会社法Ⅰ	講義 演習	10 30	2			40	2
71			会社法Ⅱ	講義 演習	30 90	6			120	6
72			会社法Ⅲ	講義 演習	20 60	4			80	4
73			監査論Ⅰ	講義 演習	30 90	6			120	6
74			監査論Ⅱ	講義 演習	20 20	2			40	2
75			会社法Ⅳ	講義 演習			30 50	4	80	4
76			会社法Ⅴ	講義 演習			10 30	2	40	2
77			会社法Ⅵ	講義 演習			30 90	6	120	6
78			会社法Ⅶ	講義 演習			10 30	2	40	2
79			財務会計論Ⅳ	講義 演習			10 70	4	80	4
80			財務会計論Ⅴ	講義 演習			40 80	6	120	6
81			財務会計論Ⅵ	講義 演習			10 30	2	40	2
82			財務会計論Ⅶ	講義 演習			20 100	6	120	6
83			管理会計論Ⅳ	講義 演習			20 60	4	80	4
84			管理会計論Ⅴ	講義 演習			30 50	4	80	4
85			管理会計論Ⅵ	講義 演習			10 30	2	40	2
86			管理会計論Ⅶ	講義 演習			20 100	6	120	6
87			監査論Ⅲ	講義 演習			20 60	4	80	4
88			監査論Ⅳ	講義 演習			30 90	6	120	6
89			監査論Ⅴ	講義 演習			10 30	2	40	2
90			財務会計論演習Ⅰ	演習			80	4	80	4
91			管理会計論演習Ⅰ	演習			40	2	40	2
92			所得税法Ⅰ	講義 演習			30 10	2	40	2
93			租税法Ⅰ	講義 演習			40 40	4	80	4
94			租税法Ⅱ	講義 演習			40 40	4	80	4
95			経営学Ⅰ	講義 演習			40 40	4	80	4
96			卒業研究	演習			160	8	160	8
	必修科目授業時数				400	20	40	2	440	22
	選択必修科目授業時数				2,840	142	4,840	242	7,680	384
	卒業に必要な総授業時数				920		800		1,720	

※選択必修科目から64単位以上を取得する。

★印の科目は資格合格の時期等によって履修する年次が異なるため、両学年に記載している。

科目名： 就職ゼミナールⅠ	開講年次：１年　　単位数：　４ 種類：一般科目　　分類：必修 授業方法：演習・講義　　授業時数：80 担当教員：実務経験のある教員（監査法人に勤務する公認会計士、法律事務所に勤務する弁護士・社会福祉士）及び本学教員 （鈴木祐一、中美忍、佐藤祐仁）

［講義主要目標及び講義概要］

卒業後の進路選択を考える前段階として、日々の学生生活を有意義なものとする意識の高揚を目指す。また、企業等と連携し、実務経験のある教員が指導、実習演習を行う。

［講義・演習項目］

１．職業についての考え方
２．就職を取り巻く社会状況の分析
３．就職活動の予備知識
４．企業研究の仕方
５．自己分析の仕方
６．筆記試験対策（言語系）
７．筆記試験対策（非言語系）
８．ビデオによる事例研究

［テキスト］

必要に応じプリントを配布する。

［成績評価］

成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び確認テスト、出席等を総合して判断する。

科目名： 会計実務	開講年次：２年　　単位数：２ 種類：一般科目　　分類：必修 授業方法：演習・講義　授業時数：４０ 担当教員：実務経験のある教員（東北税理士会に所属する税理士）及び本学教員（鈴木祐一、佐藤祐仁）

［講義主要目標及び講義概要］

給与計算と源泉徴収、年末調整の仕組みについて学ぶ。また、将来必要になる場合に備えて、国税電子申告・納税システム（ｅ－Ｔａｘ）による確定申告書の作成方法を学ぶ。

［講義・演習項目］

１．各種所得金額の計算
２．所得控除額の計算
３．所得税額の計算
４．給与計算と源泉徴収
５．年末調整
６．給与所得者で確定申告が必要な人
７．ｅ－Ｔａｘによる確定申告書の作成

［テキスト］

所得税法テキスト２級および３級

［成績評価］

成績評価は、連携する企業と事前に打ち合わせを行って取り交わした方法と、授業期間中に提出されたレポート及び確認テスト、出席等を総合して判断する。

科目名： ＯＡ講座Ⅰ	開講年次：２年　　　単位数：４ 種類：一般科目　　　分類：選択必修 授業方法：演習・講義　授業時数：80 担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

ビジネスソフトであるMicrosoft Wordの基本機能と操作方法を学習し、ビジネス文書の作成ができるようにする。

［講義・演習項目］

1. 文書の作成と管理
2. 文書の書式設定
3. 文書のオプション
4. 文字、段落の書式設定
5. セクション、ページの書式設定
6. 印刷設定
7. 表の作成と変更
8. リストの作成と変更
9. 参考資料(脚注・文末脚注)の挿入と変更
10. 参考資料(資料文献)の挿入と変更
11. 参考資料(図表番号)の挿入と変更
12. 目次の挿入と更新
13. 表紙の作成
14. テキストボックスの挿入と書式設定
15. グラフィック要素の挿入と書式設定
16. SmartArtの作成と書式設定

［テキスト］

よくわかるマスター MOS PowerPoint 365＆2019 対策テキスト＆問題集

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： ＯＡ講座Ⅱ	開講年次：２年　単位数：２ 種類：一般科目　分類：選択必修 授業方法：演習・講義　授業時数：40 担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

ビジネスソフトであるMicrosoft Excelの基本機能と操作方法を学習し、集計表やグラフの作成ができるようにする。

［講義・演習項目］

１．ワークシートやブックの作成と管理
２．ワークシートやブックの書式設定
３．ワークシートやブックのオプション
４．ヘッダー、フッターの調整
５．印刷設定
６．セルやセル範囲のデータの管理
７．セルやセル範囲の書式設定
８．テーブルの作成
９．テーブルスタイルのオプション
10. フィルターと並べ替え
11. 数式や関数を使用した演算の実行
12. 集計関数
13. 条件付き関数
14. 文字列関数
15. グラフやオブジェクトの作成
16. グラフやオブジェクトの書式設定

［テキスト］

よくわかるマスター MOS PowerPoint 365＆2019 対策テキスト＆問題集

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： ＯＡ講座Ⅲ

開講年次：２年　単位数：２
種類：一般科目　分類：選択必修
授業方法：演習・講義　授業時数：40
担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

ビジネスソフトであるMicrosoft PowerPointの基本機能と操作方法・発表方法を学習し、効果的なプレゼンテーション資料の作成ができるようにする。

［講義・演習項目］

1. スライドの作成、書式設定
2. Wordからのインポート
3. スライドマスターの変更
4. 配布資料・ノートマスターの使用
5. 配布資料・ノートマスターの印刷
6. スライドショーの設定と実行
7. テキスト、図形、画像の挿入と書式設定
8. 表、グラフの挿入と書式設定
9. SmartArt、メディアの挿入と書式設定
10. 画面切り替えの挿入と効果
11. コンテンツに対するアニメーションの設定
12. スライドショーのタイミング設定
13. 複数のプレゼンテーションのコンテンツ統合
14. プレゼンテーションの保護と共有
15. プレゼンテーションのエクスポート

［テキスト］

よくわかるマスター MOS PowerPoint 365＆2019 対策テキスト＆問題集

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： ビジネスマナー	開講年次：２年　　単位数：　4 種類：一般科目　　分類：選択必修 授業方法：演習・講義　授業時数：80 担当教員：実務経験のある教員（キャリアガイダンス等に関する専門家）及び本学教員（中美忍、佐藤祐仁）

［講義主要目標及び講義概要］

社会人として必要なビジネスマナーについて学ぶ。

［講義・演習項目］

１．職場の人間関係
２．就業中のマナー
３．挨拶とお辞儀
４．服装・身だしなみ
５．話し方の基本
６．言葉遣い
７．上司・来客との話し方・聞き方
８．電話対応
９．来客対応
10. 名刺交換と紹介
11. 面談
12. 冠婚葬祭のマナー

［テキスト］

ビジネスマナーに関する標準的テキスト、必要に応じプリントを配布する。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 商業簿記Ⅰ	開講年次：１年 種類：専門科目 授業方法：演習・講義 担当教員：中美忍、佐藤祐仁	単位数：４ 分類：必修 授業時数：80

［講義主要目標及び講義概要］

簿記の目的や意味を理解し、企業の仕組みと合わせて複式簿記の基礎を学習し、実務的な能力と簿記技能の修得をめざす。

［講義・演習項目］

１．簿記の目的・ルール
２．簿記の要素・仕組み
３．現金預金の会計処理
４．商品売買の会計処理（分割法）
５．有価証券の会計処理・期末評価
６．固定資産の会計処理
７．収益・費用の会計処理
８．決算整理事項
９．帳簿組織（主要簿・補助簿）
10．試算表の作成
11．８桁精算表の作成
12．貸借対照表の作成
13．勘定式損益計算書の作成

［テキスト］

本学園の商業簿記テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 会計学Ｉ

開講年次： １年　単位数： ４
種類：専門科目　分類：必修
授業方法：演習・講義　授業時数：80
担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

財務会計を、会計理論と会計処理の両面から網羅的に学習し、企業会計の技術的構造や理論的構造および企業会計制度の会計実務を修得する。

［講義・演習項目］

１．財務会計の意義
２．財務会計の基礎的前提とその概念
３．財務会計の処理過程とその仕組み
４．財務会計のフレームワーク
５．財務会計の基礎理論
６．会計基準
７．企業会計原則

［テキスト］

本学園の財務会計のテキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 工業簿記Ⅰ

開講年次： １年　単位数： ４
種類：専門科目　分類：必修
授業方法：演習・講義　授業時数：80
担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

製造業を営む工企業における製造活動の仕組みを学習し、経営者が経営計画の意思決定等を行うための基礎資料作成を中心に、工業簿記技能の修得を目指す。

［講義・演習項目］

１．工業簿記の特色
２．原価と原価計算
３．工業簿記の構造
４．材料費勘定の仕訳・転記
５．労務費勘定の仕訳・転記
６．経費勘定の仕訳・転記
７．製造間接費勘定の仕訳・転記
８．個別原価計算
９．部門別原価計算
10. 総合原価計算

［テキスト］

本学園の工業簿記テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 原価計算Ⅰ	開講年次：１年　　単位数：　４ 種類：専門科目　　分類：必修 授業方法：演習・講義　授業時数：80 担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

原価計算の目的を理解し、原価計算の各種方法及びその利用方法の特徴を学び、原価計算の技法の初歩を修得する。

［講義・演習項目］

１．原価計算の目的・流れ
２．材料費会計の分類・計算
３．労務費会計の分類・計算
４．経費会計の分類・計算
５．製造間接費の実際配賦
６．部門別原価計算の意義・目的
７．個別原価計算の意義・分類
８．単一工程単純総合原価計算
９．工程別総合原価計算
10. 標準原価計算の意義・特徴
11. 直接原価計算の意義・特徴
12. 経営意思決定の意義・特徴

［テキスト］

本学園の工業簿記・原価計算テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 商業簿記Ⅱ	開講年次：１年　単位数：　4 種類：専門科目　分類：選択必修 授業方法：演習・講義　授業時数：80 担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

企業の財政状態や経営成績を利害関係者に報告するための財務諸表の作成を中心に学習し、簿記技能の中級程度の修得を目指す。

［講義・演習項目］

１．制度会計の仕組み
２．現金預金（現金過不足）
３．手形
４．有価証券（保有区分別評価）
５．減価償却に関する事項
６．株式発行の会計処理
７．税効果会計の意義
８．本支店会計の会計処理
９．組織再編(合併)
10．伝票会計

［テキスト］

本学園の商業簿記テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 会計学Ⅱ	開講年次：1年 種類：選択科目 授業方法：演習・講義 担当教員：中美忍、佐藤祐仁	単位数： 4 分類：選択必修 授業時数：80

［講義主要目標及び講義概要］

会計について貸借対照表に関する基本的内容を理論的・体系的に考察し、経済活動や関連事象を具体的に学習する。

［講義・演習項目］

1．財務状況の計算と貸借対照表
2．資産の意義と評価
3．現金・預金の会計と報告
4．金銭債権の会計と報告
5．有価証券の会計と報告
6．棚卸資産の会計と報告
7．固定資産の会計と報告
8．繰延資産の会計と報告
9．負債の会計と報告
10. 純資産の会計と報告

［テキスト］

本学園の財務会計のテキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 工業簿記Ⅱ	開講年次：１年　単位数：　2 種類：専門科目　分類：選択必修 授業方法：演習・講義　授業時数：40 担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

工企業の財務内容を利害関係者に報告するための高度な会計問題について網羅的に学習し、工業簿記技能の上級程度の修得を目指す。

［講義・演習項目］

１．制度会計の仕組み
２．材料費項目の分析とその処理
３．労務費項目の分析とその処理
４．経費項目の分析とその処理
５．製造間接費項目の分析とその処理
６．個別原価計算の分析
７．部門別原価計算の分析
８．総合原価計算の分析
９．直接原価計算の分析
10. 標準原価計算の分析
11. 製造原価報告書の仕組み
12. 損益計算書の作成
13. 貸借対照表の作成

［テキスト］

本学園の工業簿記テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 原価計算Ⅱ	開講年次：１年　　単位数：　2 種類：専門科目　　分類：選択必修 授業方法：演習・講義　授業時数：40 担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

企業の経営管理者が、業務計画や原価管理の意思決定等を行うために必要な、原価管理のための原価計算、利益管理のための原価計算の中級程度の技法を修得する。

［講義・演習項目］

１．材料費会計の返品・戻入の処理
２．労務費会計の定時間外作業手当
３．外注加工賃の処理
４．製造間接費の正常配賦と操業度
５．部門個別費と部門共通費
６．製造指図書
７．総合原価計算における減損・仕損
８．組別・等級別総合原価計算
９．標準原価計算の原価差異の分析
10．損益分岐分析
11．差額原価収益分析
12．設備投資計算の基礎概念

［テキスト］

本学園の工業簿記・原価計算テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 商業簿記Ⅲ	開講年次：１年　　　単位数：　4 種類：専門科目　　　分類：選択必修 授業方法：演習・講義　授業時数：80 担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

企業の財政状態や経営成績を利害関係者に報告するための財務諸表の作成に必要な株式会社の会計を中心に学習し、その会計処理の修得を目指す。

［講義・演習項目］

１．財務諸表の体系
２．商品売買（分記法）
３．割引手形・裏書手形の会計処理
４．子会社株式の会計処理
５．社債の発行・償還の会計処理
６．剰余金の会計処理
７．税金の分類・会計処理
８．組織再編（会社分割）
９．株主資本等変動計算書の作成
10．キャッシュ・フロー計算書の作成

［テキスト］

本学園の商業簿記テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 会計学Ⅲ	開講年次：１年　　単位数：　4 種類：専門科目　　分類：選択必修 授業方法：演習・講義　授業時数：80 担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

会計について損益計算書に関する基本的内容を理論的・体系的に考察し、経済活動や関連事象を具体的に学習する。

［講義・演習項目］

１．経営成績の計算と損益計算書

２．損益計算の形態

３．発生主義会計

４．収支額基準

５．収益の認識基準

６．費用の認識基準

７．工事契約に関する基準

［テキスト］

本学園の財務会計のテキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 工業簿記Ⅲ

開講年次：１年　単位数：　4
種類：専門科目　分類：選択必修
授業方法：演習・講義　授業時数：80
担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

製造業を営む工企業において、企業の財政状態や経営成績を利害関係者に報告するための財務諸表作成を中心に学習し、工業簿記技能の上級の修得を目指す。

［講義・演習項目］

1．工企業の決算
2．工場会計の独立
3．本社工場会計
4．商的工業簿記による報告書
5．実際原価計算による報告書
6．標準原価計算による報告書
7．直接原価計算による報告書

［テキスト］

本学園の工業簿記テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 原価計算Ⅲ	開講年次： １年　単位数：　4 種類：専門科目　分類：選択必修 授業方法：演習・講義　授業時数：80 担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

企業の経営管理者が、業務計画や原価管理の意思決定等を行うために必要な、原価管理のための原価計算、利益管理のための原価計算の上級程度の技法を修得する。

［講義・演習項目］

１．部門別個別原価計算
２．連産品の処理
３．標準原価計算の勘定記入
４．直接原価計算の勘定記入
５．ＣＶＰの感度分析
６．固定費調整
７．注文引受の可否決定
８．設備投資の時間価値概念

［テキスト］

本学園の工業簿記・原価計算テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 商業簿記演習Ⅰ

開講年次：１年　単位数： 2
種類：専門科目　分類：選択必修
授業方法：演習　授業時数：40
担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

企業の財務内容を利害関係者に報告するために行うための高度な会計問題について演習を繰り返し実施し、簿記技能の上級の修得を目指す。

［講義・演習項目］

１．商品売買の会計処理(減耗・評価損)
２．特殊な販売形態の会計処理
３．貸倒見積高の処理(貸倒実績率)
４．有価証券・自己株式の会計処理
５．退職給付に関する会計処理
６．社債の発行に関する会計処理
７．リース会計(借手の会計処理)
８．財務諸表の作成(報告式)

［テキスト］

本学園の商業簿記テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 会計学演習Ⅰ

開講年次：１年　単位数：　2
種類：専門科目　分類：選択必修
授業方法：演習　授業時数：40
担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

企業の外部利害関係者に対して、企業内容の実態開示を目的とする高度な財務会計の内容について、演習を繰り返し実施し、その修得をめざす。

［講義・演習項目］

１．連結財務諸表作成の基準
２．外貨建取引等会計基準
３．研究開発費等に係る会計基準
４．退職給付に係る会計基準
５．税効果会計に係る会計基準
６．固定資産の減損に係る会計基準
７．棚卸資産の評価に関する会計基準
８．金融商品に関する会計基準
９．リース取引に関する会計基準

［テキスト］

本学園の財務会計のテキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 工業簿記演習Ⅰ

開講年次：１年　単位数：　2
種類：専門科目　分類：選択必修
授業方法：演習　授業時数：40
担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

工業簿記の勘定体系、費目別計算までの基本的な仕訳及び勘定記入の演習を繰り返し実施し、工業簿記の基礎技能の修得を目指す。

［講義・演習項目］

1．工業簿記の勘定体系
2．材料費勘定の仕訳・転記
3．材料副費の会計処理
4．労務費勘定の仕訳・転記
5．経費勘定の仕訳・転記
6．外注加工賃の会計処理
7．製造間接費勘定の仕訳・転記
8．個別原価計算表の作成
9．仕損・副産物の処理

［テキスト］

本学園の工業簿記テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 原価計算演習Ⅰ	開講年次： １年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：中美忍、佐藤祐仁	単位数： 2 分類：選択必修 授業時数：40

［講義主要目標及び講義概要］

企業の経営管理者が行う業務計画や原価管理の意思決定等の手法について演習を繰り返し実施し、その技法を修得する。

［講義・演習項目］

１．製造間接費の管理
２．補助部門費の配賦
３．仕損費・副産物の処理
４．配合・歩留差異分析の処理
５．ＣＶＰ分析
６．ＣＶＰＣ分析
７．自製又は購入に関する意思決定
８．追加加工か否かに関する意思決定
９．設備投資計算の資本コストの測定

［テキスト］

本学園の工業簿記・原価計算テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 商業簿記応用Ⅰ	開講年次：１・２年　　単位数：　4 種類：専門科目　　　　分類：選択必修 授業方法：演習・講義　授業時数：80 担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

企業の財務内容を利害関係者に報告するために行うための高度な会計問題について網羅的に学習し、簿記技能の上級の修得を目指す。

［講義・演習項目］

１．商品売買（売価還元法）
２．割賦販売・試用販売・委託販売
３．債権(キャッシュ・フロー見積法)
４．自己株式の会計処理
５．デリバティブ取引の会計処理
６．退職給付債務の認識
７．社債の買入償還(抽選償還)
８．分配可能額の算定
９．外貨建取引の為替換算
10. 税効果会計（繰延法・資産負債法）
11. 組織再編(株式交換・移転)
12. 連結財務諸表の作成
13. 注記表の作成

［テキスト］

本学園の商業簿記テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 会計学応用Ⅰ

開講年次： １・２年　単位数： 4
種類：専門科目　分類：選択必修
授業方法：演習・講義　授業時数：80
担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

企業の外部利害関係者に対して、企業内容の実態開示を目的とする高度な財務会計の習得をめざす。

［講義・演習項目］

１．連結財務諸表作成の基準
２．固定資産の減損会計
３．退職給付会計に関する事項
４．税効果会計に関する事項
５．金融商品に関する事項
６．外貨建取引基準に関する事項
７．リース取引に関する事項

［テキスト］

本学園の財務会計のテキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 工業簿記応用Ⅰ

開講年次： １・２年　単位数： 4
種類：専門科目　分類：選択必修
授業方法：演習・講義　授業時数：80
担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

工業簿記の勘定体系、費目別・部門別・製品別計算までの基本的な仕訳及び勘定記入を学習し、工業簿記の基礎技能の修得を目指す。

［講義・演習項目］

１．工業簿記の特色
２．工業簿記の構造
３．勘定の流れ
４．材料費勘定の仕訳・転記
５．労務費勘定の仕訳・転記
６．経費勘定の仕訳・転記
７．製造間接費勘定の仕訳・転記
８．個別原価計算
９．部門別原価計算
10. 組別総合原価計算
11. 等級別総合原価計算
12. 工程別総合原価計算
13. 仕損と減損・副産物の処理

［テキスト］

本学園の工業簿記テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 原価計算応用Ⅰ	開講年次： １・２年　　単位数：　4 種類：専門科目　　　　分類：選択必修 授業方法：演習・講義　授業時数：80 担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

企業の経営管理者が行う業務計画や原価管理の意思決定等の手法を学ぶとともに、事業部制会計の役割を理解する。

［講義・演習項目］

１．製造間接費の管理
２．補助部門費の配賦
３．仕損費と作業屑
４．配合差異・歩留差異分析
５．ＣＶＰＣ分析
６．セグメント別損益計算
７．自製購入・追加加工の決定
８．設備投資計算の資本コストの測定
９．事業部制会計の意義・役割
10．ライフサイクル・コスト

［テキスト］

本学園の工業簿記・原価計算テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 商業簿記応用Ⅱ

開講年次：２年　単位数：　4
種類：専門科目　分類：選択必修
授業方法：演習・講義　授業時数：80
担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

経営者が経営管理や経営計画の意思決定等を行うための高度な会計問題について網羅的に学習し、簿記技能の上級の修得を目指す。

［講義・演習項目］

１．財務諸表の分析
２．商品売買（総記法）
３．ヘッジ取引の会計処理
４．資産除去債務
５．固定資産の減損損失
６．リース会計(貸手の処理)
７．在外支店の為替換算
８．在外子会社の為替換算
９．連結会計(持分法)

［テキスト］

本学園の商業簿記テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 会計学応用Ⅱ

開講年次：２年　単位数：　4
種類：専門科目　分類：選択必修
授業方法：演習・講義　授業時数：80
担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

企業の外部利害関係者に対して、企業内容の実態開示を目的とする高度な財務会計の習得をめざす。

［講義・演習項目］

１．棚卸資産の評価に関する基準
２．研究開発費等に係る基準
３．ストック･オプションに関する事項
４．企業結合に関する基準
５．事業分離に関する事項
６．四半期財務諸表に関する事項
７．株主資本等変動計算書

［テキスト］

本学園の財務会計のテキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 工業簿記応用Ⅱ	開講年次：２年　単位数：4 種類：専門科目　分類：選択必修 授業方法：演習・講義　授業時数：80 担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

工業簿記の決算書類、標準・直接原価計算、本社工場までの基本的な仕訳及び勘定記入を学習し、財務諸表作成の工業簿記技能の修得を目指す。

［講義・演習項目］

１．工業簿記の決算整理仕訳

２．製造原価計算書の作成

３．標準原価計算と原価カード

４．標準原価計算の差異分析

５．直接原価計算

６．本社工場会計

［テキスト］

本学園の工業簿記テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 原価計算応用Ⅱ

開講年次：２年　単位数：　4
種類：専門科目　分類：選択必修
授業方法：演習・講義　授業時数：80
担当教員：中美忍、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

企業の経営管理者が行う業務計画や原価管理の意思決定等の手法を学ぶとともに、将来の原価予測・予算編成・業績評価等の技法を修得する。

［講義・演習項目］

1．操業度差異の再検討
2．予算実績比較
3．標準原価差異の表示
4．原価予測方法
5．経済的発注量計算
6．資本配分計算
7．業績評価
8．品質原価計算

［テキスト］

本学園の工業簿記・原価計算テキスト、種々のプリントを中心とする。

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 税務会計所得税法	開講年次：２年 種類：専門科目 授業方法：演習・講義 担当教員：鈴木祐一、佐藤祐仁	単位数：４ 分類：選択必修 授業時数：80

［講義主要目標及び講義概要］

所得税の体系、法概念及び基本的な税額算定方法について学び、検定試験の合格を目指す。その他の税法も学ぶ。

［講義・演習項目］

１．所得税の概要
２．10所得の種類
３．各種所得の金額の計算方法
４．課税標準の計算
５．所得控除額の計算
６．課税所得金額の計算
７． 納付税額の計算
８． 税額控除の種類
９． 税額控除額の計算
10． 申告等
11． 源泉徴収制度
12． その他の租税

［テキスト］

本学テキスト

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 税務会計法人税法	開講年次：２年　単位数：４ 種類：専門科目　分類：選択必修 授業方法：演習・講義　授業時数：80 担当教員：鈴木祐一、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

法人税の体系、法概念及び基本的な税額算定方法について学び、検定試験の合格を目指す。その他の税法も学ぶ。

［講義・演習項目］

１．法人税の概要
２．収益・費用の認識
３．棚卸資産
４．減価償却
５．繰延資産
６．寄附金
７．交際費
８．貸倒引当金・貸倒損失
９． 役員の給与
９． 租税公課等
10． 圧縮記帳
11． 受取配当等の益金不算入
12． その他の損益
13． 同族会社・留保金課税
14． 所得税額の控除
15． 申告・納税

［テキスト］

本学テキスト

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名： 税務会計消費税法	開講年次：２年　　単位数：２ 種類：専門科目　　分類：選択必修 授業方法：演習・講義　　授業時数：40 担当教員：鈴木祐一、佐藤祐仁

［講義主要目標及び講義概要］

消費税の体系、法概念及び基本的な税額算定方法について学び、検定試験の合格を目指す。その他の税法も学ぶ。

［講義・演習項目］

１．消費税の概要
２．課税期間
３．課税・非課税・免税
４．課税標準および税率
５．仕入税額控除
６．　売上に係る対価の返還等
７．　貸倒れに係る税額控除等
８．　簡易課税制度
９．　申告・納付・還付

［テキスト］

本学テキスト

［成績評価］

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。